

～平成31年介護報酬改定と小規模多機能の展開～

今後ますます増加する中重度者を在宅で支えるための多職種連携による中重度者ケアに対応するライフサポートワークの見直しを取り組むとともに、高齢化が進む都市部における小規模多機能型居宅介護のあり方や入浴介助を含む中重度者への介護のあり方を検討する。また、若年性認知症をはじめとした地域で複合的な課題を抱える方々の共生のあり方を検討することにより、これからの小規模多機能型居宅介護に求められる役割を検討することを目的に実施した研究事業の報告会です。

- (1) 在宅の限界点を高めるための中重度者にも対応したライフサポートワークの確立
- (2) 利用者(高齢者、障害者等)の社会参加、社会貢献のための共生社会を実現するための多機能化のあり方の模索

◆期 日 2019年3月14日(木) 10:30～16:30 まで

◆会 場 世界貿易センタービル roomA (JR 山手線・浜松町駅直結)

◆内 容 (10時00分：開場)

10:30～11:10 全国実態調査「小規模多機能型居宅介護の動向」
全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会 主任研究員 後藤 裕基

11:10～12:00 地域包括ケアの構築と平成31年度報酬改定について
厚生労働省老健局振興課 課長 尾崎 守正

12:00～13:00 昼 食 ・ 休 憩

13:00～14:20 「介護にイノベーションをおこす人材育成」
～参加・ハタラクを手がかりに地域の未来の風景をともに創る取組みについて～
應義塾大学大学院健康マネジメント研究科 教授 堀田 聡子
医療法人静光園 白川病院医療連携室(福岡県) 室長 猿渡 進平
認定特定非営利活動法人つどい(滋賀県) 理事長 川村 美津子

14:30～15:30 「小規模多機能の目指すケア★実践リレー」
(各30分) #1 小規模多機能のケアから共生ケアへ、ケアのあり方を考える～
社会福祉法人共友会(石川県) 理事長 岩尾 貢
#2 災害時にも生きる小規模多機能の日々の実践～
ぶどうの家真備(岡山県) 代表 津田 由起子

15:30～16:20 小規模多機能の実践とこれから★小規模多機能のケアを次のステージへ
日本社会事業大学大学院 特任教授 宮島 渡
(全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会 理事長) (すべて敬称略)

◆参加費 無料 ※資料代1,000円。

◆申込方法 申込〆切：3月8日(金)

- ①参加希望の方は下記に必要事項を記入のうえ、FAXにてお申し込みください(定員：90人)。
- ②折り返し、この参加申込書に受付印を押したうえ、会場地図等を添付し、FAXにて返送いたします。当日はその参加申込書をお持ちになり会場までお越しください。

小規模多機能の展開(H30 報告会)

Fax: 03-6430-7918

※FAX番号はお間違えのないようお願いいたします。		事務局受付日： 月 日	受付印
参加者名	①	②	
所属(事業所)	(都道府県：)		
TEL		FAX	